

あとがき

ゴールデンウィークの最終日を襲った竜巻は、私の勤め先があるつくば市に甚大な被害をもたらしました。昨年の震災に続き、自然の猛威を思い知らされると同時に、平穏であれば失われることのない命が予期せず奪われていくことに、やるせない哀しみを感じました。本号が読者のみなさまのお手元に届くのは、豪雨に伴う自然災害が発生しやすい梅雨から夏へむかう時期かと思います。今年の夏も節電に悩まされなければなりませんので、せめて平穏無事に新しい季節を迎えられるようにと願っています。

さて、本号では周産期をテーマとして取り上げました。本来、妊娠、出産は大変めでたいことです。誰もが新たな命が誕生することを嬉しく思い、心待ちにします。自然の摂理だとしても、失われることなど予期しません。それゆえ、誕生するべき命が失われるようなことになる、はかり知れないほどの深い哀しみと怒りが生じます。自然災害の場合と同じです。

出産と生命の誕生がいかに壮大なイベントであるかは、妊産褥期、胎児期、新生児期それぞれの臨床検査値が、病的要因が皆無でありながらも大きく変動することからも見て取れます。生涯を通じて最も大きな生理的変動要因が、妊娠であり、出産であり、そして誕生だということです。周産期医療の難しさと特殊性は、この極めて大きな“揺らぎ”を考慮したうえで、病態をとらえなければならないことにあります。加えて、個の患者を対象とするその他の医療とは違い、生体がおかれた状況そのものが大きく異なり、それぞれ

特有の臨床検査値の変化を示す、母体と児、双方を対象としなければならないことにあります。

ご存知のように、周産期医療は、国が医療政策として各都道府県に整備計画の策定を求めている5事業の1つとして盛り込まれています。日本における当該医療環境が十分とは言えないからです。それでも、2010年の日本における新生児死亡率(対1,000人)は1人、妊産婦死亡率(対10万人)は4人であり、OECD(Organisation for Economic Co-operation and Development)加盟国におけるそれぞれの平均死亡率が20人を超えていることを考えると、日本の周産期医療は決して劣ってはいません。むしろ、産科医をはじめ当該医療に従事するマンパワーが不足している現況を加味すれば、秀でていると言っても過言ではないように思います。きっと、不足しているものを補完し、支える何かがあるからなのでしょう。そのひとつが、本号の主題である「周産期の臨床検査」です。掲載されている論文のひとつひとつが、臨床検査が周産期医療を支える一翼を担っていることを示してくれていますし、臨床検査技術のさらなる発展は、当該医療の改善につながると確信させてくれます。

もし、臨床検査によって産科医の不足を完全に補うことができるようになったとしたら、臨床検査に携わる者の1人として、この上なく幸せです。新たな命の誕生を支える臨床検査を提供していくために、ぜひとも本号をお役立ていただけたらと思います。

(山内一由)

編集顧問	河合 忠	菅野 剛史	濱崎 直孝	山中 學	(五十音順)
編集同人	猪狩 淳	池田 康夫	大久保昭行	小沢友紀雄	片山 善章
	軽部 征夫	坂本 穆彦	高橋 正宜	中 恵一	本田 武司
編集委員	山田 俊幸(主幹)	伊藤 喜久	岩田 敏	佐藤 尚武	山内 一由

臨床検査 (第56巻第7号) 2012年7月15日発行(毎月15日発行)

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 00170-9-96693

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5712

FAX (03) 3815-7802/3815-7982

E-mail: rin-ken@igaku-shoin.co.jp

定価 2,310 円(本体 2,200 円+税 5%)

2012 年年間購読料(送料弊社負担, 税込み, 増刊号を含む 13 冊)

冊子版 31,390 円

冊子+電子版/個人 36,390 円 冊子+電子版/共有 41,100 円

電子版/個人 31,390 円 電子版/共有 36,100 円

担当 中・金澤・能藤

印刷所 (株)アイワード ☎ (011) 241-9341

広告取扱 (株)東 広 社 ☎ (03) 3409-8803

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2012, Printed in Japan.
- 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- **[COPY]** <(社)出版者著作権管理機構委託出版物>
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- 「臨床検査」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinshokensa/>